

## 新規高等学校卒業者の就職状況

複数社への応募が可能に

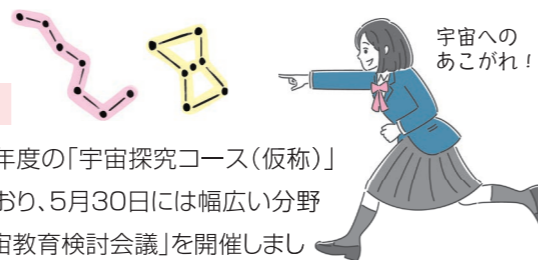
本県では、解禁日から一定期間は一人一社の応募となっていた長年の慣行を、昨年度から複数社への応募ができるよう改めました。それは高校生が積極的かつ主体的な企業研究を行った上で、自らの意思と責任で就職先を選択し、全ての生徒が希望する企業に応募できるようにすることが、企業と生徒のよりよいマッチングにつながると考えたためです。新制度導入に伴って各学校では、県、県教育委員会、労働局、ハローワーク等と連携し、例年以上に丁寧な指導を行いました。また、県内企業の求人倍率が好調であったこともあり、昨年度の就職を希望する新規高等学校卒業者の就職率は99.6%と非常に高い水準になりました。



令和3年度応募前企業ガイダンス

## 宇宙教育がスタート!

串本で宇宙の学びが始まる



県立串本古座高等学校では、令和6年度の「宇宙探究コース(仮称)」新設に向け、教育課程の検討を進めており、5月30日には幅広い分野の有識者に参加いただいて「第一回宇宙教育検討会議」を開催しました。また、今年度から宇宙関連企業等から講師を招いて行う宇宙講座(講演会)や、県主催の「宇宙シンポジウムin串本」の運営に生徒が参画するなど、宇宙に関連した学びを取り入れています。



宇宙講座の様子

## わかやま農業教育一貫プロジェクト

5年一貫の教育システム

農業系高校4校(紀北農芸・有田中央・南部・熊野)と農林大学校が専門的な授業等で連携することによって、5年一貫の教育システムを構築する「わかやま農業教育一貫プロジェクト」が始まりました。これは、農林大学校や研究施設等と連携し、高校の専門科目の学習内容についてレベルアップを図るとともに、こうして学んだ生徒が農林大学校に進学した場合、農業系高校で学んだ科目の一部を免除し、その時間を活用して、より深い研究に取り組めるプロジェクトです。

また、スマート農業や6次産業化についても実践的な実習や研究を行い、高い知識・技能を習得することで、経営的な視点を持った人材や、高い技術力を持った人材が育つことを期待しています。



今年の秋、和歌山で開催!

## 第42回 近畿高等学校総合文化祭和歌山大会

開催期間/令和4年11月18日(金)~27日(日)

【大会テーマ】

# 大地に響け 人の和と文化つむぐ青春の旋律

大会マスコットキャラクター  
きいちゃん



県立海南高等学校の生徒を中心に組織された生徒企画委員会が、総合開会式の企画・準備を進めています。



公式ホームページ

- 開催内容** 総合開会式、各部門大会(16部門)
- 部門大会** 合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、演劇、書道、美術・工芸、写真、囲碁、将棋、英語、放送、マーチングバンド・バトントワリング、茶道、自然科学、郷土芸能



## ゴールデンキッズ 発掘プロジェクト

体力測定会 (第1ステージ)

優れた素質を有する子供たちを早期に発掘し、将来、国際舞台で活躍できるアスリートを育成します。本年度も小学校3、4年生を対象に募集します。たくさんのご応募お待ちしております!

募集期間 8月25日(木)~9月15日(木)

申込方法

スマホでアクセス  
かんたん申し込み

下記サイトより、申込画面に進んでください。



詳しくはホームページをご覧ください。和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクト 検索

郵送で申し込み  
(FAXでの受付はいたしません)

学校で配付される申込用紙に必要事項を記入し、参加者が直接、下記まで郵送してください。(申込用紙の配付は8月中旬ごろを予定しています。)

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地  
県教育庁生涯学習局スポーツ課

## 展示・イベント

いずれも休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)です。  
※県立近代美術館・県立紀伊風土記の丘・県立自然博物館・県立博物館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

### 県立近代美術館

和歌山市吹上1-4-14  
☎073-436-8690

#### なつやすみの美術館12

妻木良三(つまきりょうぞう)

「はじまりの風景」

期 7月5日(火)~9月4日(日)

だれもが気軽に美術館を訪れ、美術の楽しみ方を体験できる展覧会。今回は、鉛筆などで独自の世界を描き出す和歌山県湯浅町出身の妻木良三氏の作品による展覧会を開催します。

妻木良三  
(ZONE I)  
2017-2022年  
(個人蔵)



#### コレクション展2022 - 夏秋 特集 1960s-1980s

関西の現代美術「再見」

期 7月16日(土)~9月25日(日)

1970年前後に制作され、当館に結集されたコレクションから、その現代美術の現場を「再見」します。

川島慶樹  
(Yellow Vacation II)  
1986年



### 県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411  
☎073-471-6123

【夏|期|企|画|展|】  
「くだものの民具」

期 7月16日(土)~9月4日(日)

ウメ、カキ、ミカンなど和歌山の特産物であるくだものについて、その栽培・収穫・出荷などにまつわる道具や資料、生産技術を紹介して、くだものをめぐる和歌山の農業遺産の特色について紹介します。



下津の蔵出しみかん

### 県立自然博物館

海南市船尾370-1  
☎073-483-1777

【特|別|展|】

海水と淡水の交わる場所  
~汽水にくらす魚たち~

期 7月16日(土)~9月4日(日)

今年の特別展のテーマは、海と川の交わる場所、汽水域にくらす魚たちです。汽水域には様々な魚が暮らしており、それらは昔から人間とも深く関わっています。今回の特別展では、そんな汽水域の大切さと面白さをお伝えします。



広大な汽水域が広がる和歌浦干潟

### 県立博物館

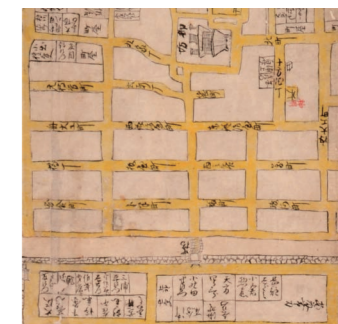
和歌山市吹上1-4-14  
☎073-436-8670

【夏|休|み|企|画|展|】

地名のなぞ!?

期 7月16日(土)~8月21日(日)

私たちが普段何気なく使っている地名。地名にはいったいどのような意味や歴史があるのでしょうか?夏休みの自由研究にも活用できるよう、和歌山県内の地名の由来やその移り変わり、地名の調べかたや面白さをわかりやすく紹介します。



和歌山城下町絵図(和歌山県立博物館蔵)